

平成29年度北海道大学大学院

文学研究科修士課程入学試験問題（前期）

試験区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般入試 <input type="checkbox"/> 外国人留学生特別入試
試験科目名	<input checked="" type="checkbox"/> 専門試験（ 地域科学 ） <input type="checkbox"/> 共通外国語（ ）
出題の意図	<p>問1:本設問においては、地域社会学分野、社会生態学分野、人文地理学分野の3分野から各々小問2題が出題されており、各分野の基礎概念を用いて専門的な議論を行う能力や、専門的な知識を現実問題に応用する能力を見る。</p> <p>問2:本設問は、社会生態学、保全生態学、環境社会学、地域社会学、人文地理学、地誌学などに関する基礎的な専門用語の理解度を確かめ、さらに指定された文字数で専門的な見地から明確に記述する能力を見る。</p>

平成29年度
北海道大学大学院文学研究科修士課程入学試験問題（前期）
（専門試験） 地域科学 全1枚のうち1枚目

この試験では、試験問題 1枚、解答用紙 4枚を配付する。

問1は、小問1問につき解答用紙を1枚使用すること。問2は、小問5問で解答用紙2枚を使用すること。なお、選択した小問の番号を解答用紙に記すこと。また、各問では図を用いて説明を行ってもよい。

問1 下記の設問から2つを選択して解答せよ。

1. 自治体のオープンデータの例を挙げ、その学術的および社会的有効性について論じよ。
2. 現代においてコミュニティ(地域社会)はどのような役割を果たしうるだろうか。そのいくつかの側面に着目しながらコミュニティの今後の役割について論じよ。
3. 農業的土地利用図の作成手順に関して、対象地域の選定、ベースマップの選定、現地調査の方法、凡例の選定、製図の方法等を説明せよ。
4. 環境をめぐる「問題」について考えるときに、なぜ「社会」に着目しなくてはならないか、できるだけ多くの論点を提示して、その理由を述べよ。
5. 外来種対策の目的において「根絶(eradication)」と「制御(control)」はどのように使い分けられるべきか、説明せよ。
6. 開発を行う際の環境への影響を軽減する措置(ミティゲーション)にはどのようなものがあるか、検討されることが望ましい順に説明せよ。

問2 次の用語から5つを選択し、専門的な見地からそれぞれ200字程度で説明せよ。

- | | |
|-------------------------|--------------------|
| 1. ジニ係数 | 9. 突然変異メルトダウン |
| 2. PDCA サイクル | 10. 6次産業化 |
| 3. 地域メッシュ統計地図 | 11. 社会的地域区分 |
| 4. 半構造化インタビュー | 12. 干潟 |
| 5. 中核個体群(ソース個体群) | 13. 農村空間の商品化 |
| 6. 社会的包摂(ソーシャルインクルージョン) | 14. ライフヒストリー研究 |
| 7. 鳥獣保護法 | 15. ユニバーサル横メルカトル図法 |
| 8. ポリティカルエコロジー | |